

事務事業評価表

○基礎情報

| 課名 | | 建築課 | 作成責任者 |
|------|----|-----------------------------|-------|
| 施策目標 | 51 | 安全で環境に配慮しただれにもやさしい公共建築物をつくる | 有本 昌人 |

| 常勤職員 | | 常勤職員以外 | | | 総従事者 |
|------|------|--------|----------|------|---------|
| 管理職 | 左記以外 | 再任用短時間 | 会計年度任用職員 | 派遣職員 | 総人工 |
| 5 人 | 7 人 | 0 人 | 2 人 | 0 人 | 12.94 人 |

| 時間外勤務時間 | |
|----------|----------|
| 総時間 | 一人あたり月平均 |
| 2,027 時間 | 24.1 時間 |

1 施策指標と実績(Do)

| 施策指標名 | 4次実施計画の 現状値 | 目標値 (R2年度) | 実績値 | | |
|------------------------|----------------|---------------|-------|------|------|
| | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 |
| 公共建築物の耐震改修工事等の未実施棟数 | 4棟 | 1棟 | 2棟 | 1棟 | 1棟 |
| 高齢者・障害者に配慮した良質な住宅の供給戸数 | 236戸 | 286戸 | 242戸 | 264戸 | 286戸 |
| 0 | 0.0% | 0 | | | |

(施策のねらい)

| | |
|---|-----------------|
| 1 | 公共建築物の整備 |
| 2 | 既存住宅ストックの有効活用 |
| 3 | 住宅セーフティネットの機能向上 |
| 4 | 0 |
| 5 | 0 |
| 6 | 0 |

(評価の見方) **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった

C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める

Z 未着手事業(計画していたが未実施に終わった)

A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった

D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない

実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実施予定のないものを含む)

2 政策的事業の実績(令和2年度)

| 事務事業の取組結果と成果(効果) (Plan / Do) | | | | | | | | | | | Check | | Action | |
|------------------------------|--------------------------|----|------|------|----------------------------|----------------------------|--|------------------------------|-------|-------|-------|------|--------|------|
| No. | 事務事業 (第4次実施計画) | 施策 | 従事者数 | 会計区分 | R元予算(円) R元決算(円) | R2予算(円) R2決算(円) | 何・誰に対して どう働きかけた結果 どうなったか(生ま (対象) (手段・方法) れた成果・効果) | 事務事業の指標 | R2目標値 | R2実績値 | 評価 | 取組時間 | 事務改善 | 休・廃止 |
| 1 | 市営住宅の再整備 (小和田住宅の建設) | 1 | 1.49 | 一般 | 660,485,000 581,580,001 | 665,484,000 586,928,635 | 老朽化が進む市営住宅の建て替え工事について、安全に配慮しながら工事を進め、無事に完成した。 | (仮称)市営小和田住宅 外複合施設建設工事の進捗率 | 100% | 100% | S | 増加 | | |
| 2 | 市営住宅の再整備 (入居者の移転) | 3 | 0.33 | 一般 | 1,800,000 878,780 | 9,000,000 3,213,505 | 老朽化が進む市営住宅の入居者のうち、小和田住宅への移転希望者について、無事に移転を完了した。 | 建替に伴う移転実施世帯数 | 45世帯 | 38世帯 | S | 増加 | | |
| 3 | 借上型市営住宅の整備(新設) | 3 | 0.08 | 一般 | 161,584,000 158,157,470 | 209,819,000 205,658,400 | 工事に遅れが生じたが、適切な時期に入居者募集を行い、22戸を供給開始した。 | 新規借上型住宅の供給戸数 | 22戸 | 22戸 | S | 増加 | | |
| 4 | 市営住宅の修繕及び点検(提案型民間活用制度事業) | 2 | 0.36 | 一般 | 21,365,000 21,365,000 | 21,561,000 21,561,000 | 入居者からの問い合わせから修繕の実施まで、また施設点検を含め一括して委託し、効率的で迅速な修繕を行った。 | 報告書の確認回数 | 18回 | 19回 | S | 変動なし | ● | |
| 合計 | | | | | R2予算(円) R2決算(円) | 905,864,000 817,361,540 | | | | | | | | |

3 実施計画事業(政策的事業(政策的事業のない課はいは一般管理事務等))の総括評価

| 人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check) / 今後の展望(Action) | |
|---|--|
| 建築課の令和2年度の事務事業数は18事業あり、うち政策的事業数は4事業である。政策的事業の評価結果は、「S」4事業となっており、おおむね成果を出すことができた。事業に着目すると、 ①市営住宅の再整備(小和田住宅の建設)については、工期内に工事が無事完成し、R2目標値100%を達成した。工事工程について、工事監理受託業者も含めて詳細に検討し、また、コロナ感染症拡大予防等の安全への配慮、工事の進捗等について近隣や地元自治会等との調整を進めた結果と考える。今後は、適切な維持保全管理を行い、施設の長寿命化に努める。 ②市営住宅の再整備(入居者の移転)については、対象の市営香川住宅・高田住宅(簡二)居住者のうち、小和田住宅希望者38世帯について、移転の事務手続きを進め、移転を無事完了した。移転者には高齢者が多いため、体調に配慮しながら、また、近隣に迷惑がかからないように移転時期を3回に分けて実施した結果と考える。他の住宅への移転希望者は、希望先住宅に空きが生じなかったため、移転が進まず、総移転世帯数はR2目標値を達成しなかった。全体では、小和田住宅への大規模な移転が完了し、全102戸のうち、7世帯が残るのみとなり、成果があがったと考える。今後もR6の用途廃止に向けて移転誘導を進める。 ③借上型市営住宅の整備(新設)については、事業者の工事に遅れが生じたが、適切な時期に入居募集を行うことで、R2目標値を達成することができた。今後は、全10団地の借上型市営住宅について、適切な施設管理等をオーナーと行うこととし、契約期間が満了となる借上型市営住宅については、目標管理戸数維持のため、再借り上げについて検討を進める。 ④市営住宅の修繕(提案型民間活用制度事業)については、30年度から修繕業務に加えて点検業務も委託したことで、業務の効率化を図り、市営住宅の修繕及び点検業務における従事職員の工数を削減することができた。また、不具合箇所や危険箇所の早期対応と効率的な施設の維持管理の実施につながった。次年度からは、通常の委託業務として実施予定であり、本業務の実績を踏まえ、更なる事務改善を検討する。 職員の時間外勤務に着目すると、総時間で2.027時間、一人あたりの月平均時間は約24.1時間となった。R2年度は新築工事2件、1.5億円以上の解体や改修工事等4件、小和田住宅への大規模移転や入居者募集、複合施設の供用開始に向けた運営準備、コロナ禍により住宅にお困りの方へ市営住宅を目的外使用により提供する等、大きな事業に対応したこともあり、前年度比で総時間552時間の増加、一人あたりの月平均時間は8.7時間の増加となった。引き続き、事業手法の見直しや事務改善を検討し、時間外勤務の縮減に努める必要があると考える。 | |

4 Actionにチェックの入った今年度「事務改善」を行う事業

| No. | 事務事業(事業がない場合は－) | 事務改善の内容 |
|-----|--------------------------|---|
| 4 | 市営住宅の修繕及び点検(提案型民間活用制度事業) | 令和2年度で「提案型民間活用制度」を活用した本事業は終了するが、通常の業務委託に移行するにあたり、6年間の事業実績を踏まえた中で、更なる事務改善について、委託の内容や指定管理者制度の活用を含め検討を進める。 |

5 Actionにチェックの入った今年度「休・廃止」を検討する事業

| No. | 事務事業(検討事業がない場合は－) | 休・廃止検討の理由(1事業も検討できない場合はその理由を記載) |
|-----|-------------------|--|
| | — | 茅ヶ崎市営住宅等長寿命化計画や茅ヶ崎市営住宅ストック総合活用計画に基づく事業であり、住宅セーフティネット確保等の目標達成のため、休・廃止は検討できない。 |